

きほく人奮闘記



クロッケーチーム「出目新田」
 まつうら 松浦 宗弘さん・ぜんけ 善家 寶一さん
 くりき 栗木 ミエ子さん

11月4日、松山市で開催された「愛媛スポーツ・レクリエーション祭2017」。その中で行われたクロッケー競技の一般の部において、松浦宗弘さん、栗木ミエ子さん、善家寶一さんが結成するチーム「出目新田」が見事優勝を果たしました。

今回の勝利の決め手は「作戦通りに、自分たちの力が発揮できたこと」と話す3人。「パーフェクトに近い試合が

できた」と笑みを浮かべます。そして、何より1番の決め手は3人のチームワーク。驚いたことに、このチームで試合に出場したのは初めてだそうです。しかし、年間350日以上通っている練習を通して交流を深め、互いの持ち味を熟知しているため、チームワークはどこにも負けません。

クロッケーの魅力は「足腰が鍛えられること。そして、頭を使うため認知症予防にもなる」と話す3人。また、「外に出て、大声で叫んだり笑ったりしながらプレーすることで、絆を深めることができる」と最大の魅力を話します。「クロッケーを通し、町内のみならず、町外にも交流の輪を広げることができた」と、嬉しそうに話していました。

「元気に毎日過ごせているのはクロッケーのお陰」と、笑顔で話す3人。松浦さんのクロッケー仲間「風邪を引いた時は、風邪薬を飲むよりも、クロッケーをした方が早く治る」と話す人もいます。善家さんと栗木さんは「確かにそうかもしれんね」と、笑い合っていました。

「悪天候でクロッケーができない日は憂鬱でいけん」と話すほど、3人の人生において、クロッケーはなくてはならないもの。「クロッケーは、簡単そうに見えてなかなか思い通りにならないからこそ、没頭してしまうスポーツ。やってみないと味わえない楽しさがあるので、興味のある人はぜひやってほしい」と、その面白さをPRしていました。

鬼王丸のほのぼの日記

作 樹形 浩人
 絵 にのみや なつみ



人口と世帯数

10/31現在

人口	10,645人
男性	4,983人
女性	5,662人
世帯数	5,095世帯

※外国人住民を含みます。

たを素とをで1品海弘場か▼をは念の方か「マ」大んため▼
 を感晴が物をその枚の品を海弘場か▼をは念の方か「マ」大んため▼
 を感晴が物をその枚の品を海弘場か▼をは念の方か「マ」大んため▼



たを素とをで1品海弘場か▼をは念の方か「マ」大んため▼
 を感晴が物をその枚の品を海弘場か▼をは念の方か「マ」大んため▼
 を感晴が物をその枚の品を海弘場か▼をは念の方か「マ」大んため▼

編集後記

台風接近による悪天候のため中止となった「でちこん」。関係者の方々は、大変ご迷惑をおかけいたしました。鬼北町の一大イベントであるこの「でちこん」を楽しみにしています。来年は、盛大に開催できることを楽しみにしています。